

(様式1)

平成19年度 事務事業評価表

記入年月日	平成19年3月30日	記入者		連絡先	2152
平成18年度部名	生涯学習部	課名	生涯学習課	課長名	高橋誠司
平成19年度部名	市民活力推進部	課名	文化国際課	課長名	瀬戸茂美
事務事業名	文化団体育成				
予算上の事務事業名	文化団体育成				
1 総合計画における位置づけ	施策コード			16120	
基本目標	「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政策名	第6章 彩りのある市民文化を創造します				
基本施策名	第1節 多彩な市民文化の振興				
施策名	第2施策 芸術・文化をはぐくむ環境づくり				
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等					
3 個別計画の概要					
計画名	概要				
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分	▼		5 事業開始年度	昭和63年以前 ▼	
6 事業概要					
(1) 事業の目的(何のために行うのか、またはもたらしたい成果)				(2) 対象(誰、何)	
市民文化の向上を目的として、市民文化祭等の各種事業を実施している相模原市文化協会(民謡、絵画、華道、俳句、奇術など様々な文化活動を行っている団体で構成されている)を助成することにより、地域文化の振興を図る。				相模原市文化協会	
(3) 平成18年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。					
相模原市文化協会への補助金支出 文化協会祭等の活動に関する広報周知					
7 関連事業・類似事業又は他市の状況					
8 事業費の推移 [単位:千円]					
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業費	1,100	1,100	720	720	720
一般財源	1,100	1,100	720	720	720
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	2,381	1,584	792	789	789
事業コスト合計	3,481	2,684	1,512	1,509	1,509
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (主たる事業名)	相模原市文化協会の育成			対象名称 と単位	相模原市文化協会
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業コスト(主たる事業)	3,481	2,684	1,512	1,509	1,509
対象数	20	20	18	21	21
単位あたり経費(円)	174,050	134,200	84,000	71,857	71,857
前年度比		0.77	0.63	0.86	1.00

1 0 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	対象団体数の推移	指標式と指標の説明	今年度対象団体数÷目標団体数		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	20.0	20.0	18.0		
目標	22.0	22.0	22.0	22.0	22.0
目標達成度（%）	90.9	90.9	81.8		
1 1 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	対象団体加入者数	指標式と指標の説明	今年度対象団体加入者数÷目標加入者数		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	5000.0	5000.0	5000.0		
目標	5000.0	5050.0	5100.0	5150.0	5200.0
目標達成度（%）	100.0	99.0	98.0		
1 2 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A : 妥当である・ B : 妥当性に課題がある・ C : 妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A : 有効である・ B : 有効性を高める余地がある・ C : 有効でない]					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A : 効率が良い・ B : 効率性を高める余地がある・ C : 効率が悪い]					
B	<input type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性 [有・無]					
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
1 3 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
	[]	：良好な状態を維持する事業			
	[]	：概ね良好な状況である事業			
	[]	：見直しを行う必要がある事業			
	[]	：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業			
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
1 4 成果向上及び効率性を高めるための方策			1 5 課題として認識されたこと		
多くの市民が高いレベルの文化・芸術に触れる機会を増やし、様々な文化・芸術を楽しむ人を増加させる。			美術等の文化・芸術に対する市民意識の向上 (市民満足度調査の重要度・改善要望度とも51番目)		
1 6 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			